

令和6年度

保護者・生徒兼用資料

令和6年10月17日(金)

# 第2回 進路説明会



都立高校と私立高校の  
入学選抜制度の詳細  
保護者の方へのお願い

練馬区立石神井西中学校

3年 組 番 氏名

# 1 今後の動き

	学校・生徒の動き	保護者の方へのお願い			
10/17(木)	第2回進路説明会 第2回進路希望調査提出締切 (10月8日(火)配布済)	進路希望調査を記入の上、提出をお願いします。			
10/25(金) ～ 11/1(金)	三者面談 1 受検(受験)の方向性の決定 2 現在の学習状況と受検校のしぼりこみ 3 私立高校の受験校のしぼりこみ 4 次の三者面談までに行うべきことの確認 受験用写真撮影(11/1(金))	私立の推薦、第一志望優遇、併願優遇を希望する場合、その旨をお伝えください。			
11/6(水)～8(金)	2学期期末考査				
11/11(月)～ 20(水)	第3回進路希望調査配布 提出(20日(水)までに提出) 最終的な進路希望を家族とよく確認をする	第3回進路希望調査を記入してください。仮内申の通知は希望調査提出後になります。			
11/22(金)	諸活動の記録の書き方(授業内) 巻末に作成例があります。(資料4)	内容確認後、署名をお願いします。			
11/24(日)	ESAT-J スピーキングテスト	受験の詳細は、事務局より連絡が入ります。			
11月下旬	仮内申 家庭通知	仮内申を受けて、お子様とよくお話をしてください。			
12/2(金) ～ 12/9(月)	都立自己PRカード作成(資料6) 先生方との放課後、面接練習 三者面談(最終) 1 私立高校の受験校の決定 2 都立高校の受検校の確認 3 受検(受験)に関する書類の確認	進路希望に関する最終面談です。特に、私立の入試相談が必要な場合はここで決定させてください。 全員、面談後に <b>調査書等作成依頼書</b> を提出してください。(巻末に見本があります。)(資料1) <b>面談後2日以内↓↓</b> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>                 該当者は私立推薦願提出                  私立第一志望優遇願 提出                  私立併願優遇願 提出             </td> <td style="vertical-align: middle;">(資料4)</td> </tr> </table> <b>2学期中↓↓</b> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>該当者は、都立推薦願提出</td> </tr> </table>	該当者は私立推薦願提出 私立第一志望優遇願 提出 私立併願優遇願 提出	(資料4)	該当者は、都立推薦願提出
該当者は私立推薦願提出 私立第一志望優遇願 提出 私立併願優遇願 提出	(資料4)				
該当者は、都立推薦願提出					
12/16(月)以降	私立入試相談 この日以降、私立推薦や併願優遇の変更はできなくなる。 入試相談結果を担任の先生からうける。	出願準備を進めてください。			

1月	<b>調査書記載事項通知書配布</b> 私立推薦・国立一般 出願 私立推薦 入試 都立推薦 出願 私立推薦 発表、手続き 私立一般 出願 都立推薦 入試 都立一次・分割前期 出願	受験料の払込 願書の作成 合格者、入学手続き  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           私立高校の入試日程の詳細は、各学校のHPまたは募集要項等で、確認をお願いします。また、都立高校の入試日程は下記に掲載しております。         </div>
2月	都立推薦 発表、手続き 私立一般・国立一般 入試、発表、手続き 都立一次・分割前期 入試 学年末考査 25(火)	合格者、入学手続き
3月	都立一次・分割前期 発表、手続き 都立分割後期・二次 出願 都立分割後期・二次 入試 都立分割後期・二次 発表、手続き	合格者、入学手続き

### 都立の入試日程（全日制） 都立産業技術高等専門学校を含む

	出願	検査日（実技・学力）	合格発表
<b>推薦</b>	インターネットを活用した出願 令和7年1月9日(木)～ 1月16日(木)17時まで <b>願書は全校ウェブ出願</b>	1月26日(日) 1月27日(月) 産業高専1月27日(月)	1月31日(金) 出願サイト上で 午前8時30分～ 高校校内掲示 午前9時30分～
<b>第一次募集・分割前期募集</b>	インターネットを活用した出願 令和7年1月30日(木)～ 2月5日(水)17時まで 取り下げ2月12日(水) 再提出2月13日(木)	2月21日(金) 産業高専2月14日(金)	3月3日(月) 産業高専2月20日(木)
<b>分割後期募集・第二次募集</b>	令和7年3月6日(木) 取り下げ3月7日(金) 再提出3月10日(月)	3月11日(火)	3月14日(金)
<b>定時制二次募集</b>	令和7年3月24日(月)	3月27日(木)	3月28日(金)

### 私立の入試日程

下記の入試日程は、2025年度受験用 杉並学院高等学校の例です。

	出願	検査日（実技・学力）	合格発表	手続き締切
<b>推薦入試</b>	インターネットによる出願 1月15日(水) ～1月17日(金)	1月22日(水) 9時～	1月22日(水) 16時半 HPで発表	1月24日(金)
<b>一般入試</b>	インターネットによる出願 1月25日(土) ～1月29日(水)	2月10日(月) or 2月11日(火祝) 9時～	2月12日(水) 16時 HPで発表	都立一次募集合格発表の翌日まで。 第1志望は2月14日(金)まで

※東京都外の私立は都内の私立に比べ、早い日程になっていることがあります。

※私学は、学校により、検査日以降は別日程の場合があります。要項をご確認ください。

## 1 都立高校の入試について

都立高校についての説明は、先日配布した『令和7年度(2024年度)東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ』と『東京都立高等学校募集案内』(11月配布予定)をご覧ください。今回の進路説明会資料は『令和7年度(2025年度)東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ』からの抜粋になります。(ダウンロードはこちら↓ ↓)

### (1) 推薦に基づく入試

#### 【推薦入試の目的】

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。(東京都立高等学校入学者選抜実施要綱より)



#### 【応募資格】

- 令和6年12月31日現在、都内在住で都内の中学校に在学していて、入学後も引き続き都内に在住し、令和7年3月に都内の中学校を卒業する見込みの生徒。
- **私立・国立を含め、志願する都立高校を第一志望とする生徒。**

#### 【一般推薦】

- 全日制ではほとんどの学校で行われています。
- 検査
  - ・志願者全員に個人面接を実施。 ※本年度の集団討論の実施は以下の11校となります。(日比谷 竹早 深沢 鷺宮 西 北園 篠崎 調布南 東大和南 永山 東久留米総合)
  - ・小論文または作文、実技検査その他学校が設定する検査はそれらの中から各学校が1つ以上を選んで実施。
  - ・調査書点のほか、個人面接、小論文または作文、実技検査、その他学校が設定する検査の各点数を総合した成績で選考します。

#### 【文化・スポーツ等特別推薦】

- 実施する学校としない学校があります。募集人員は、一般推薦の募集人員の内に含まれます。
- 検査
  - ・志願者全員に個人面接または集団面接及び実技検査を実施します。作文など、その他の検査を実施する場合は、各学校で内容を定めます。
  - ・調査書点のほか、個人面接または集団面接、実技検査及び各学校が定めたその他の検査の各点数を総合した成績で選考します。
- 提出書類：推薦書(一般、文化・スポーツ、理数) … 中学校が作成、高校へ郵送。
  - 入学願書 … 本人作成、web出願。
  - 入学考査料 … 全日制2,200円(事前に払込)
  - 調査書 … 中学校で作成し、高校へ郵送。
  - 自己PRカード … 面接の資料。本人が授業内で作成し、中学校が確認後、高校へ郵送。
  - 立川高校・科学技術高校(理数)は他に要書類(科学分野等に研究に関するレポート)

### (2) 推薦に基づく入試の注意点

- 生徒、保護者ともに、志望する高等学校の教育方針や校風などを理解し、**その高校を第一志望**とし、求められる資格・基準・条件を満たしていることが前提となります。

- 志願者は各学校が定める「**本校の期待する生徒の姿**」という冊子をよく読んで意思を明確にし、自己 PR カードを作成します。**(冊子は、教室に保管してあります。)**
- **中学校長による推薦**となるため、人物、生活態度、学力及び学習への取り組みについて、その生徒が推薦に値すると判断できる状態であることが前提となります。
- 推薦入試を希望する場合は、校内の上級学校推薦委員会で審査します。
- 推薦入試決定後、生活の乱れや学習意欲の低下などがないよう、生活面・学習面などにおいてさらに自覚をもって過ごすことが必要となります。
- 出願後、**志望校の変更は一切できません**。また、受検を辞退したり、合格後に入学辞退したりすることは認められません。
- 推薦入試で不合格だった場合、学力検査による入試で再度、同じ学校を受検することもできます。

### (3) 学力検査に基づく選抜（第一次・分割前期募集）（全日制・定時制）

- 予め募集人員を分割し、第一次募集（分割前期）と第二次募集（分割後期）の2回に分けて募集を行う学校があります。また第一次募集の結果、入学手続人員が募集人員に達しない学校が第二次募集を行います。
- インカレッジスクールは学力検査を実施しません。（面接・小論文または作文・実技検査）  
[例：個人面接(自己 PR スピーチ 2 分を含む)、小論文実施。実技検査は実施しない。]
- 保護者と同居していて、**都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学することが確実**なことが必要。
- 出願方法：1校1コースまたは1科（1分野）に限り出願する。志望する同一の高校内にある同一の学科内に2科（2分野）以上ある場合は他の科（分野）に志望順位を付けて出願できます。
- 提出書類：入学願書 … 本人作成 web 出願  
入学考査料 … 全日制 2,200 円、定時制 950 円（事前に払込）  
調査書 … 中学校で作成・郵送。  
自己 PR カード … 面接実施校の出願者のみ提出。  
本人が授業内で作成し、中学校が確認後、高校へ郵送。  
ESAT-J … 個人レポートを中学校から郵送

※ 出願に関わる書類は、中学校で配布する。**昼夜間定時制課程・チャレンジスクール・通信制・国際バカロレアコース**など高校独自の願書を提出する場合は、各自で受検する学校に取りに行ってください。

### (4) 志願変更について（取り下げ・再提出）

- 入学願書提出後、一回に限り志願校を変更することができます。ただし、志願変更先の学校には制限（全日制から定時制への志願変更はできないなど）があるため、注意が必要です。
- 出願締切後に、倍率等が東京都教育委員会の HP や新聞に掲載されます。志願変更を考える場合は、あらかじめその可能性を担任に伝えておきましょう。
- 本年度の取り下げ日は2月12日(水)なので、当日私立受験がある生徒は保護者にお願ひしましょう。生徒が変更届を提出する場合、生徒証や身分証明書など、本人確認ができるものを提示。保護者が変更届を提出する場合、**保護者と受検者の関係がわかる書類（住民票の写しなど）が必要**。

### (5) 学力検査に基づく選抜（分割後期・第二次募集）（全日制・定時制）

- 第一次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない都立高校が、第二次募集を行います

- 第一次募集、分割前期募集の合格者は応募できません。第一次募集と同様に志願変更ができます。
- 検査教科は全日制 3 教科、定時制 3 教科 + 面接だが、学校によって作文や実技があります。
- 検査内容は、学力検査 3 教科（学力検査：調査書 = 6：4）
- 推薦入試、第一次募集、分割前期募集での合格者は受検不可。
- 予め分割後期・二次募集を受けようと考えている場合、私立高等学校の受験は、併願優遇制度を使わず、一般入試での受験となる。
- 願書は中学校で配布いたします。

## (6) 都立高校通信制課程について

【実施校】 一橋高校 新宿山吹高校 砂川高校

【日 程】

	出願	検査日（実技・学力）	合格発表
一橋	令和 7 年 4 月 2 日(水) 3 日(木)	令和 7 年 4 月 6 日(日)	令和 7 年 4 月 11 日(金)
新宿山吹	令和 7 年 4 月 1 日(火) 2 日(水)	令和 7 年 4 月 4 日(金)	令和 7 年 4 月 11 日(金)
砂川	令和 7 年 4 月 2 日(水) 3 日(木)	令和 7 年 4 月 5 日(土)	令和 7 年 4 月 11 日(金)

- 学力検査は、検査教科等により、集合時間が異なります。合格発表も同様です。
- 提出書類：入学願書 … 本人作成 出願  
入学考査料 … 950 円（納付書記載の納付場所で納付）  
調査書 … 中学校に作成を依頼する。（第 2 学年相当は不要）

## (7) 学力検査に基づく選抜に関する注意点

- 第一次募集では、各校 5 教科を共通問題で実施する学校がほとんどですが、3 教科を自校作成やグループ内作成を行う学校があり、共通問題よりも難易度が高いです。
- 共通問題はマークシート方式。マークミスには注意。（一部記述式）
- 一部の学校では、特定の教科の配点に比重をかける傾斜配点を行います。
- インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査が実施されるのは、第一次募集のみ。第一次募集を受けられなかった生徒に対して、分割後期募集・第二次募集と同日程で実施。
- ESAT-J の結果は、調査書記載事項通知書により通知します。
- ESAT-J の受検用紙は、中学校で配布いたします。

## 2 私立高校の入試について

### (1) 推薦入試について

推薦入試は、『原則として在籍している**中学校長の推薦**があり、合格したら**必ず入学**することを条件に、面接・作文・適性検査などで選抜試験を受けることができる制度』です。

#### 高校との個別相談

(本人・保護者が第3回三者面談までに学校説明会や個別相談に参加しましょう。)

- ・ 通知表・検定合格証明書など実績が証明できるものが必要。
- ・ 学校説明会、体験授業や部活動体験への参加が出願の必須条件となる学校もある。
- ・ 説明会や体験への参加が内申の加点条件となる学校もある。
- ・ **第3回三者面談で基準の確認**  
内申点基準、加点条件、欠席・遅刻・早退回数、校内推薦基準等について確認する。
- 多くの私立高校では 11 月頃までに、入試要項や学校説明会において推薦基準（**内申基準や欠席日数の基準等**）を公表しています。
- 基準に足りない場合でも、英検 3 級の資格を有していれば 1 点を加点するなど、資格や生徒会活動、部活動での活躍などを加点評価する学校もあります。（各学校の募集要項を確認してください。）
- 推薦基準に達していても、推薦基準を「出願基準」として扱い、当日の適性検査の結果や調査書点を総合的に判断して不合格とする学校もあります。
- 推薦入試を、一般推薦入試、スポーツ推薦入試などのように、分け分けて実施している学校もあります。
- 推薦入試制度を利用して合格した場合は、**合格後の入学の辞退、他校の受験・受検は一切できません。**
- 推薦入試が不合格だった場合、一般入試を受けることができます。

### (2) 一般入試について

#### 【優遇制度を利用する】

- 第一志望優遇制度：合格した場合必ず入学することを条件に優遇されます。優遇のための基準の有無は学校により異なります。
- 併願優遇制度：他校を第一希望とするが、そこが不合格だった場合に入学することを条件に優遇されます。公立併願の高校がほとんどですが、私立併願を可としている学校もあります。**※なお、求められる内申基準は単願推薦より高くなります。**

#### 【優遇制度を利用しない（フリー受験）】

- 出願するための基準は特にない場合が多いです。
- 受験日が重ならなければ、何校でも受験することができます。
- 都立高校が第一希望の場合に延納届を提出することで都立高校の合格発表日まで入学手続きの期日を延長してくれる学校もあります。

#### 入試相談について

推薦入試・一般入試で優遇を受けて受験する場合、基本的に入試相談が必要となります。

- **入試相談とは**：中学校と高等学校との間で行われる事前相談会。中学校の教員が生徒が受験するそれぞれの私立高校に出向いたり、指定された成績関係の資料を提出したりすることにより、受験する生徒の合格の可能性について事前に相談することです。ただし、合格の確約や内定を出すことはありません。多くの場合 **12 月 15 日**が入試相談日となっています。今年度は、12 月 16 日(月)以降に実施する学校が多い。

- **入試相談を希望する場合**：第2回進路希望調査に推薦入試・一般入試で優遇を受けたい希望（入試相談の希望）を明記し、10月の三者面談で担任に伝えてください。推薦の場合は、校内の上級学校推薦委員会における審査を経て、12月の面談で担任から審査結果を伝えます。審査が通った場合、推薦願に必要な事項を記入し、面談後、2日以内に担任に提出していただきます。
- **入試相談後の注意点**：入試相談を経て書類が受理された場合、必ず出願して受験することになります。入試相談後のコース変更や受験取り止めなどは基本的にできません。そのため、よく話し合い、その後変更のないようにしましょう。都立高校が第一希望で併願優遇を受けた場合、都立高校不合格の際には併願優遇先の高等学校に入学手続きをし、**都立高校二次募集には出願できません。**

### (3) 私立高校を受験するにあたっての注意点

- 私立高校は都立高校と違い、入試日程、基準や選抜方法など各学校が独自に設定しているため、学校説明会や募集要項等を読みながら、ご家庭で確認してください。
- 募集要項には、受験に必要な入学願書や各種書類（中学校教員が作成するものの原本など）が同封されています。受験者が自分でその学校に出向き、入手（購入）してください。受験校が決定したらすぐに手配しておくといいです。
- 募集要項を入手したら、まずは必要書類の確認をし、細部にわたってよく読み、手続き全般について生徒も保護者も理解してください。（延納願に中学校の印が必要な場合がある）
- 出願方法はweb出願の学校がほとんどです。家庭でのインターネット環境やプリントアウトが必要な学校が増えています。出願に使用する写真は11月1日(金)に学校で撮影します。（当日は式服登校です）

### (4) 本年度の指定校推薦（中大附属杉並高校）について

**本年度（令和7年度受験）からこの制度は廃止となりました。**

## 本校の推薦基準

- 社会生活の基本となるルール、すなわち学校のルールを守っている生徒
- 中学生としてふさわしい基本的な生活習慣（時間を守る、遅刻をしない、規則正しい生活など）が確立している生徒
- 挨拶がしっかりとでき、服装・身だしなみが整い、きちんとした礼儀や言葉遣いが身に付いている生徒
- 日々の授業に主体的かつ前向きに取り組み、目的意識をもって、継続して努力している生徒
- 生徒会活動、学級活動、部活動、芸術やスポーツなどの活動で、顕著な活動を行っている生徒
- 学校行事や地域活動に積極的に参加し、意欲的に取り組んでいる生徒
- 集団生活がしっかりとでき、思いやりの心を持ち、自他を大切にして周囲と協調していける生徒
- 人の話をしっかりと受け止め、成長していける生徒

## 3 高等専修学校、広域通信制高等学校の入試について

- 高等専修学校  
高等専修学校（専修学校高等課程）は、中学校卒業者を対象に実務面に重点をおいた教育を行っています。3年間の課程を終えると、高校卒業資格は得られないが大学受験資格は得ることができます。最近では修了年限が3年以上の専修学校の中に、通信制高等学校と技術提携することで、卒業と同時に高等学校卒業資格が得られる学校も増えています。その場合、専修学校の授業料とは別に通信制高等学校の授

業料も必要となります。

#### 【 推薦入試 】

10 月初旬より出願。本人のその学校に対する意欲が問われ、その職業に対する意欲・情熱、体験授業への参加の有無などが評価されます。入学金等の延納はなく、合格したら必ず進学することが条件となります。

#### 【 一般入試 】

1 月初旬より出願。入学試験は、面接・作文の他に学力試験を実施する学校もあります。併願優遇の制度がある学校もありますが、延納の手続きが可能かどうかは説明会などで確認する必要があります。

#### ○ 広域通信制高等学校

広域通信制高等学校とは、通信制課程の内容で運営をしている高等学校です。進学を希望する場合は、学校見学などによってその学校の特徴や、教育のシステムをよく理解してください。通学日数が選択できる学校、スクーリングのために登校する必要がある学校など様々な教育活動が展開されています。立地なども含め説明会などで確認が必要です。併願優遇制度また就学支援金が適応になる学校もあります。

## 4 よくある問い合わせ

### 成績および調査書に関すること

3 年生の 2 学期の成績は、高校に提出する内申点であり、1、2 学期の成績を合算したものです。

1 月上旬に保護者様宛・親展扱いの封書にて「調査書記載事項通知書」を、生徒を通してご家庭にお配りいたします。必ず保護者が開封し、記載内容をご確認ください。(ESAT-J の結果も記載されております。)

### 入試に関すること

- (1) 都立高専推薦及び都立推薦の入試日程は、1 月 26 日(日)、27 日(月)ですが、高等学校により 1 日あるいは 2 日間にわたり試験を行う学校に分かれます。
- (2) 入試に関する書類（願書や自己推薦書、延納願等）は、生徒が書くようにしてください。

#### 【 特別な書類の例（都立高校受検時に提出が必要） 】

- \* 自己申告書（欠席日数が著しく多い場合に都立高校出願時に提出します。規定はなし。）
- \* 具 申 書（父母と同居していない場合は、必ず都立高校出願時に提出してください。）

- (3) 出願、入試、発表、手続き等は欠席、遅刻、早退扱いにはしません。ただし、中学校で設定した日時以外で出願、手続き等を行う場合は、必ず事前に担任に相談してください。
- (4) 入試当日は時計が必要ですので腕時計を準備してください。デザインはシンプルなもので、アラーム等の音は絶対に出ないようにセットしてください。携帯電話やスマートホン等の電子機器は持たせないでください。中学校のルールに準じてお考えください。
- (5) 受験(検)しなかった調査書等の入った封書は、必ず封をした状態で担任に返却してください。
- (6) 親展扱いの封筒について、以下の点にご注意ください。  
**親展 保護者様** → 保護者が開封する。  
**親展 学校長様** → 学校長が開封する。（保護者、生徒は絶対に開封しないでください）
- (7) 受験料、入学考査料の振込は早めにお願ひします。振込は生徒でもかまいませんが、ご家庭でよく話し合っておいてください。特にキリトリセンは丁寧に扱ってください。
- (8) 手続きはミスがないよう細心の注意を払い、確実に行ってください。

## ご家庭へのお願い

保護者氏名、押印が必要な書類については、必ず保護者の方も確認をお願いします。入試関係書類の不備や手続きのミス等がないようにしてください。

### (1) 入試関係書類のお願い

- ① 入試関係書類は、必ず期日までに提出してください。
- ② 保護者印が必要な場合、抜けがないようにご確認ください。
- ③ 必要項目の未記入がないようにご確認ください。
- ④ 書類にシミや折れ目が見つからないように丁寧に扱ってください。
- ⑤ 志望校名を省略したりせず、正式な名称で書いてください。
- ⑥ 書類作成上の注意点を必ず読んで、記入ミスがないかご確認ください。

### (2) 第3回三者面談、入試相談日前のお願い

- ① 併願優遇を希望するかどうか、三者面談までに決めておいてください。
- ② 併願優遇校が変更しないように、三者面談までにご家庭でよくご相談ください。
- ③ 高等学校の学校説明会や個別相談に生徒・保護者が必ず参加をしておいてください。

### (3) 出願書類作成依頼書（封書）についてのお願い

- ① 調査書等作成依頼書の表書きに記入漏れがないかご確認ください。
- ② 必要書類（調査書、推薦書、延納願等）が入っているかご確認ください。
- ③ 未記入の入学願書や振込用紙がそのまま入っていないかご確認ください。

## その他

- (1) 入試相談において、推薦、併願等の内諾が得られても合格ではありません。
- (2) 併願優遇の高校に合格した場合は、都立高校二次募集には出願できません。
- (3) 学校を欠席して家や塾で勉強をすることは、避けてください。
- (4) 私立高校などの郵送やwebによる出願で、受験番号や調査書受領書が家庭に通知された場合は、必ず翌日担任に受領書を提出し受験番号を報告してください。
- (5) 朝型の生活に切り替え、体のリズムを整え、万全の体調で受験に臨めるように、病気や怪我のない生活を心がけてください。

## 5 進路関係書類作成上の注意とお願い

### (1) 調査書用「諸活動の記録」(資料4)

ここに記載された内容を基に調査書を作成します。部活動の大会出場成績、資格や特技、ボランティア活動等の学業以外の活動で、成績や実績が証明できるものを、正式名称で書いてください。名前の表記については調査書、出願用紙、解答用紙、その後の進学先への提出書類等、全て同一である必要がありますので、保護者の方も必ず確認してください。また、その実績を証明する証書や検定証の写しを必ず添えて提出してください。(確認後返却いたしません)

### (2) 受験用写真

11月1日(金)に学校で受験用写真の撮影をします。(当日は私服登校)受験時と同様の身なりで撮影できるよう、服装や髪形などを整えておいてください。後日写真データ入りで配布されます。

### (3) 調査書等作成依頼書(封筒)(資料1)

出願校名、入試形態、日程、必要書類を封筒の表にペンで記入し、中学校に作成依頼する書類を同封し、期日までに担任に提出します。記入上の注意などの書類があれば、必ず同封してください。複数校の書類がある場合は、学校ごとに透明ファイルに入れる、あるいはクリップ留めにするなどして、区別がつくように入れてください。私立受験については、12月の三者面談が終わり次第、準備をしてください。

### (4) 推薦願及び併願優遇願(資料3)

12月の三者面談で、私立・都立高等学校の推薦及び併願優遇による出願が決定し次第、推薦願もしくは併願優遇願を渡します。記入のうえ、12月の三者面談を行った**2日以内**に提出してください。中学校在籍中に推薦願もしくは併願優遇願の内容に反する行為があった場合、推薦は取り消しとなります。また書類の提出日を守ることができない場合も同様とします。推薦に値する行動ができるよう心がけてください。

### (5) 自己PRカード(資料5)

都立高校を受検する場合は全員提出することになりますが、面接を実施する高校を志願する場合は、出願時に提出する必要があります。特に推薦受検を志願する場合は早めの準備が必要ですので、各高校の「本校の期待する生徒の姿」(教室に2冊置いてあります。)をよく理解して、内容については家庭でもご指導・ご確認ください。

### (6) 都立高等学校の出願と注意点

#### ・調査書

中学校から都立高校宛てで郵送により提出します。

### (7) 文化・スポーツ等特別推薦、理数等特別推薦、一般推薦に関わるもの

#### ・推薦書

「志願者の活動の実績等を証明する書類の写し」は必要ありません。

「理数等特別推薦」に出願する場合は、都立立川高校・科学技術高校が配布する「推薦書」を担任に渡し、作成依頼をしてください。

推薦書は中学校が用意するので担任に作成依頼してください。

「特別推薦」と「一般推薦」を同時に志願する場合は「一般推薦」の出願にも入学考査料が必要となります。その際、領収書2枚を入学願書の裏面に貼り付けます。

科学的な取り組みに関するレポート「理数等特別推薦」では科学的な取り組みに関するレポートをA4版で2枚以内(様式は任意)で出願時に提出する。この研究実績報告書に関する口頭試問を面接にて行う。

### (8) その他

・都立高校を受検するということは、その学校が第一志望校であるということです。入学の意志がない場合はたとえ出願後であっても受検を控えてください。

「一人でも多くの生徒の都立高校への進学を保障する趣旨から、既に国私立高校に入学手続きを終えている生徒に

については、以後の募集への出願を遠慮すること。」（「東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目」より）

・中学校の進路指導では、長年皆さんの入試得点を次年度の進路指導と学習指導に活用してきました。今後も継続して進路指導に生かすために、入学願書裏面の「個人情報の提供に関する同意署名欄」への署名のご協力をお願いいたします。

### **私立高等学校の出願と注意点**

・入学願書 各自で入手し、記入上の注意をよく読んで志願者本人が記入してください。

・入学考査料 支払方法をよく確認し余裕をもって準備してください。

・調査書 中学校側が作成する書類です。

調査書様式（公立高等学校様式、私学統一様式、どちらでも可、高等学校独自様式）を確認し、決められた期日までに中学校へ作成依頼をしてください。公立高等学校様式、私学統一様式の場合は中学校にその用紙はあります。高等学校独自の様式の調査書は各自で取り寄せ担任に渡します

・推薦書 中学校側が作成する書類です。学校独自様式である場合がほとんどなので、必ず担任に作成依頼をしてください。

・延納願い 学校により対応が異なります。都立一次・前期募集の合格発表日翌日が〆切であることがほとんどです。

・併願優遇制度を利用する場合の注意

都立高校の分割後期や二次募集には出願できません。都立の「推薦・一次・分割前期」で不合格の場合、（私立高等学校への併願が可能な学校を受験した場合はその学校も不合格の場合）必ず併願優遇の手続きをした高校へ進学することになります。

「国立・公立・私立併願可」「第二志望併願優遇」「私立併願可（何校でも）」と、高校によっては、併願できる条件が異なります。募集要項をよく読み、間違いのないよう注意してください。また、複数の私立校の受験を希望する場合は、受験日が重ならないよう、日程を確認してください。

## 調査書等作成依頼書

※ 提出締切： 月 日 ( ) 厳守

下記のとおり受験(検)しますので、調査書等、必要な書類の作成をお願いいたします。

令和6年 月 日 3年 組 番 生徒氏名 \_\_\_\_\_ 保護者氏名 \_\_\_\_\_

※出願する日程の早い順番に上から記入し、志望順位を左欄に記入して下さい

志望 順位	学校名 学科(コースまたは科名)	入試形態	調査書の種類 (いずれかに○を)	調査書以外に中学校が作成する書 類(ない場合は「なし」と記入)	出願日 学校提出日	入試日	発表日	手続き 締切日時
			公立用紙 私学協会統一用紙 学校指定用紙		月 日 ( ) Web・郵送 持参 学校提出	月 日 ( )	月 日 ( ) Web・掲示・郵送 時	月 日 時 曜
			公立用紙 私学協会統一用紙 学校指定用紙		月 日 ( ) Web・郵送 持参 学校提出	月 日 ( )	月 日 ( ) Web・掲示・郵送 時	月 日 時 曜
			公立用紙 私学協会統一用紙 学校指定用紙		月 日 ( ) Web・郵送 持参 学校提出	月 日 ( )	月 日 ( ) Web・掲示・郵送 時	月 日 時 曜
			公立用紙 私学協会統一用紙 学校指定用紙		月 日 ( ) Web・郵送 持参 学校提出	月 日 ( )	月 日 ( ) Web・掲示・郵送 時	月 日 時 曜
			公立用紙 私学協会統一用紙 学校指定用紙		月 日 ( ) Web・郵送 持参 学校提出	月 日 ( )	月 日 ( ) Web・掲示・郵送 時	月 日 時 曜

※ 手続きの延納制度を利用する場合は、「手続き締め切り日」に延納の最終期限の日時を記入して下さい。

※ この用紙は、保護者をご記入ください。

令和6年11月11日  
 綾町区立石神井西中学校  
 第3学年

### 第3回 進路希望調査

最終的な進路の決定に向けて、希望進路を確定する時期になりました。前回の三者面談やご家庭での話し合いを受けて、希望する進路先を記入してください。なお、担任への提出日は、11月20日(水)です。

- 希望する上級学校名、学科・コースなどを「該当する欄に正確に記入」してください。

私立校で個別相談を受けている学校は相談済みの項目を○で囲ってください。

区分	希望順位	入試形態	学校名 (正式名称で記入)	学 科 (コースの場合は)	入試日 (曜日)
公立	/	文系・スポーツ等 推薦試験	公立 井萩 高校	普通科	1月26日(日)
		一般推薦	公立 井萩 高校	普通科	1月27日(月)
	1	一般入試	公立 石神井 高校	普通科	2月21日(金)
	2 (第一次推薦・ 分科試験併用)	公立 東久留米総合 高校	総合学科		
	3				
私立	1	単 薦	相談済み		月 日 ( )
	2	( )	相談済み		月 日 ( )
	1	併 薦 (併用または専攻)	私立 藤野女子高校 相談済み		2月 10日(金)
	2		相談済み		月 日 ( )
	3		相談済み		月 日 ( )
	1	一般入試 (ア-)			月 日 ( )
	2				月 日 ( )
	3				月 日 ( )
	4				月 日 ( )
	国公立・ その他	1			
2					月 日 ( )

私立入試で加点項目を使う予定の生徒は項目名を記入してください。



漢検3級 +1  
 部活動3年間継続 +1

- ※ 就職の場合は、「国公立・その他」の欄に、職種などを記入してください。
- ※ 「公立」「私立」の欄が不足する場合は、「国公立・その他」の欄を使用してください。

3年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番 生徒氏名 \_\_\_\_\_ 保護者署名 \_\_\_\_\_

資料3 (私立推薦願)

※ 私立第一志望優遇願、私立併願優遇願、都立推薦願なども同様の形式です。

私立高等学校 **推薦** 願い

練馬区立石神井西中学校長 井上 貴雅 様 令和6年 月 日

この度の高等学校受験にあたり、3年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 氏名\_\_\_\_\_は、

私立\_\_\_\_\_高等学校\_\_\_\_\_科\_\_\_\_\_コース・クラス・類型

受験日\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

への進学を第一志望校として強く希望するとともに、推薦受験生徒として推薦をいただきますようお願いいたします。なお、推薦受験生徒として受理された際には、これまで同様、学校生活や学習活動に積極的に取り組み、他の生徒の模範となり、合格後は、必ず上記の高校に進学いたします。

3年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 生徒氏名\_\_\_\_\_

保護者署名\_\_\_\_\_

注意事項

- 上記の高等学校を必ず訪問し、見学、個別相談等を行うなどして、学校の教育活動や校風等について、十分に理解した上で検討してください。
- 高校が定める推薦基準を満たしている場合でも、書類選考の結果や、希望者が定員を大幅に越えたりした場合、推薦受験が認められないこともあります。
- 入試相談で書類が受理されても、選考の際の面接その他で、人物や生活面に問題があると判断された場合は、不合格になることがあります。学習・生活両面でさらに一層の努力をするよう、ご家庭でもご指導をお願いします。
- 合格した場合には、他校に出願済みであっても、一切受験することはできません。
- この用紙は、**面談終了後二日以内に、担任に提出してください。(提出厳守)**
- この用紙の提出を受けて入試相談や推薦書類等を作成しますので、**この用紙提出後の志願変更はできません。**十分にご検討の上、ご提出ください。
- 本人が志望理由を記入する欄があります。ご家庭でも確認ください。
- 下欄に各科の成績と高校の推薦基準値、及び加点に用いる資格等とそのポイント数をご記入ください。

〔 成績記入欄 〕

	3科	5科	9科
高校の基準			
自分の成績			

加点項目 (加点する場合のみ記入)

# 調査書用 『諸活動の記録』

## STEP① 中学校3年間の活動を思い出す。

これまでの3年間の経験を基に、良いものを5個以上ピックアップする。


## STEP② 書き方のルールに従って書く。箇条書きで文章にすること。

- ・ルール1：中学校内外で行った活動の事実と実績を記入
- ・ルール2：検定、大会は「略称」では書かない。わからない場合には正式名称を調べること。  
×英検 → ○英語検定    ×大会 → ○夏季総合体育大会、区民大会など
- ・ルール3：委員会、係は主に行った活動をつけて記入。文章にする。
- ・ルール4：どの学年で行ったものか記入。中学校時のものであること。小学校から続いている場合は書くことができる。連続していれば“～”でつなぐ。前期、後期は不要  
例：保健委員として、ポスターを作成（第3学年）  
日計係として出欠席の報告（第1学年～第2学年）

※保護者とも相談し、自分の良さをアピールできるもの。


### STEP③ 優先順位をつけて並べて記入する。

- ・目安は5個程度、少なくとも3個は記入する。
- ・記入したものは、保護者に確認してもらう。サインをもらう。

記入例

- ・保健委員として、ポスターの作成を担当（第1学年～第2学年）
- ・地域の剣心会に所属し、区民剣道大会で中学生の部優勝（第3学年）
- ・ボーイスカウトに所属し、リーダーとして活動（小学校第2学年～第3学年）
- ・学級集配係として、朝学活、帰学活でプリントを配布（第3学年）
- ・英語検定3級を取得（第3学年）

学校外の活動でもOK。学習塾などの習い事はNG。ただし、ピアノやエレクトーン、水泳などで大会に出たり、書道や珠算など級や段位を取得しているものはOK。

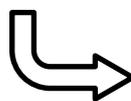
例：練馬区スイミングクラブに所属し、区民水泳大会に出場し6位入賞（第1学年）  
軟式野球クラブチームに所属し、ドリームカップ大会に出場（第1学年～第3学年）

◎ていねいな文字、1活動1行を目安、5行が基本

◎客観的事実のみ。

◎NGワード がんばった、努力した、惜しくも、良い成果を…など主観的な言葉は×

《本書き》

《本書き》  
保護者サイン

3年 組 番 氏名

提出締切： 月 日 ( ) 締切厳守

(様式12) (A4判)

受検番号	※	コース・科(分野)・部	受検番号	※	コース・科(分野)・部
文化・スポーツ等 特別推薦	※		一般推薦	※	
理数等 特別推薦	※		一般選抜	※	

## 自己PRカード

東京都立 \_\_\_\_\_ 高等学校長 殿

年 月 日

\_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_ 中 学 校

氏 名 \_\_\_\_\_

1 志望理由について

(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入しましょう。)

2 中学校生活の中で得たことについて

(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3 高等学校卒業後の進路について

(将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

- (注意)
- 1 志願者が黒のペン又はボールペンで記入する。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないこと。  
なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
  - 2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面談の対象となる者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検者特別措置により受検する者についても、出願時に提出する。
  - 3 ※欄は記入しないでください。